

## 第26期・第2回 薬学委員会 生物系薬学分科会 議事録

日 時 令和6年2月27日（火）11:00～12:00

場 所 オンライン会議システム (Zoom)

参加者 分科会委員8名、日本学術会議事務局1名

山崎第二部会員、藤田委員長、三澤副委員長、中島幹事、赤羽委員、一條委員、遠藤委員、深見委員、

日本学術会議事務局：上野様

オブザーバー：北川新委員、南新委員（予定）、眞鍋第二部会員（薬学委員会より）

欠席者 内山幹事、新井委員、井上委員

### 議 題

#### (0) 第1回分科会議事録の確認

令和6年1月12日（金）に開催された第1回分科会の議事録が確認、承認された。

#### (1) 当分科会委員の勧誘に関して

委員就任をお願いしていた北川（神戸薬科大学）、南（北海道大学）連携会員より自己紹介いただいた。

#### (2) 当分科会・日本薬学会 主催シンポジウムの開催報告

深見実行委員長より、令和6年1月12日（金）に開催されたシンポジウムについて報告がなされた。薬学会との共同主催、日本生命科学アカデミーとの共催で開催され、49名の参加者があった。清宮先生がオーガナイズされ、6名の演者よりAIの創薬・医療への活用についてご講演いただいたことが報告された。

#### (3) 今後の分科会活動について

眞鍋第二部会員および藤田委員長より、日本学術会議における分科会の現状、在り方の方向性および役割等について説明があり、生物系薬学分科会と化学・物理系薬学分科を統合して基礎系薬学分科会とすることについて議論がなされた。統合に賛成意見が多く、基礎系薬学分科会の設置の申請書を提出することで合意が得られた。また、提言や報告などの活動の方向性などについても意見交換を行なった。

#### (4) その他

今後は基礎系薬学分科会として活動していくことになる。